

(1) 特別課題研究

れんがの加飾技術の開発 (2/2)		NO. 15
れんがのエージング処理技術の実用化研究 (1/1)		
研究機関/担当者	三河窯業試験場	深澤 正芳、今井 敏博、榊原 一彦
研究の概要	研究の内容	補修部分が目立たず、建物全体と調和するれんがの加飾技術についての研究開発を行う。新品のれんがにグラインダー切削などの物理的処理を加えた上で、酸やアルカリなどの薬液による浸漬処理を組み合わせることで、自然な丸みのある経年変化した外観のれんがを作製する。
	研究の目標	切削などの物理的処理及び薬液浸漬処理を複合化することで、新品同様の強度を維持したまま、自然な丸みのある表面が経年変化した外観のれんがを作製することにより、れんがのエージング処理技術の実用化を目指す。
	備考	[県] あいち産業科学技術総合センター管理運営事業費